

「英語教育」

初等学校では、1年生から6年生まで、週2時間の英語の授業があります。50人から60人ぐらいの1学年に、5人の先生（日本人2人、ネイティブ3人）が一度にかかわって指導します。一般クラスは、日本人とネイティブの先生がチームで教え、国際クラスは、児童の英語の学習状況に応じて2クラスに分け、2人のネイティブの先生が指導に当たります。学ぶだけでなく、英語を「使う」ことを重点にした「英語の活動の時間」も、通常の英語の時間のほかに設けられています。

海外からの数多くのゲストや、近くのアメリカンスクールとの交流なども、英語を使う機会を与えてくれます。一般生では英検準2級、国際生では英検2級を取得する児童もいます。

中学校と高等学校は、英語の学習環境を3グループ・6クラス制のクラス編成で行われています。これは、生徒の学習履歴により3つのグループに分け、そのグループを習熟度別クラスに編成します。

- ① 国際英語クラス（英語圏帰国生H・Rクラス）
- ② 一般英語クラス（一般生A・B・Cクラス）
- ③ 国際英語Sクラス（非英語圏からの帰国生クラス）

このシステムにより生徒一人一人の能力に応じた学習環境が実現できます。①は、Native 英語教師が海外の教材を中心に学習し、現地校や国際校で習得した英語力を維持、伸長させることができます。③は、英語以外の外国語学習（中国語・コリア語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・日本語など）と英語学習の特別クラスです。

週5時間～10時間（英会話や選択科目を含む）の英語学習が可能です。また、一般英語クラスの生徒が国際英語クラスで学習することも可能であり、毎年多くの一般生徒が国際英語クラスに挑戦し実践的な英語習得をめざしています。これは、他校にはない啓明学園独自の学習環境と大変好評です。

学習の到達度を把握するために①の生徒には、毎年 ITP(Pre)-TOEFL を全員に課し、世界的なレベルで英語力を測っています。到達目標としては、中学校卒業時 500 点以上、高校卒業時 550 点以上をめざしています。中学生の中には、すでに 600 点以上、英検1級を取得している者もいます。②の生徒には、英検の取得をひとつの目標に定め、年3回の試験を奨励しています。中2の段階で英検準2級を取得している者も数多くいます。

毎年行われる校内英語スピーチコンテストでは、一般生が、帰国生と同等以上の実力を発揮し、そのレベルにジャッジの先生方が驚くほど優秀な生徒もいます。

「KEIMEI GAKUEN Saturday School」KGSS

English Intensive Course 英語集中コース

2003年9月から開講したKGSSは、国際社会で通用する英語力の育成をめざし、次世代の社会で最も重要な、英語で考え・表現する能力を育てます。学園独自のT.E.E.E.プログラムの展開とその実践を行っています。T.E.E.E.とは、Think in English & Express in English.の略で、帰国生と一般生が学習年齢を問わず、日本語を媒介とせず英語を英語で学習し、考える力・表現する力を伸ばすプログラムのことです。

この英語集中コースは、レベル1～レベル6までの6段階で少人数クラスを構成し、年24回土曜日の午前中4時間を英語で集中的に学習します。講師は英語Nativeの先生が授業を担当します。今年度は、約70名以上の生徒が受講しています。夏期英語集中コースも実施しています。

「英語教育研究所」

学園には、英語教育研究所が設置されています。ここは、啓明学園の児童生徒はもちろんのこと、近隣の小学生から成人の方まで、放課後に英会話や英会話などを勉強する英語学校です。設置コースには、英検学習コース、英会話コース、原書講読コースなどがあります。夏の英語キャンプも毎年実施しています。費用も大変リーズナブルで学校の授業が終わってから学園の森を抜け、多くの児童生徒が通学しています。

●何でも相談できる「国際教育センター」

帰国生・外国籍生・留学生などを専門的に支援する国際教育センターが設置されています。帰国生の編入試験に関する問い合わせ、編入後の学習管理、生活管理など総合的かつ効率的に運営するスタッフが配属されています。多くの帰国生が、毎日気軽に相談できる窓口として大きな効果を上げています。

現地校で頑張っている諸君へ！！

いつ帰国してもこの学校なら安心、経験豊かなスタッフが一人一人の夢実現のお手伝いをいたします

「さまざまな試験方法で帰国児童生徒をサポート」

★海外編入学試験（全学年対象）

- ★試験合格後1年間の入学許可
- ★入学手続きは、申し出により帰国後が可能

- 1 募集人数 若干名
- 2 出願資格 保護者の勤務に伴い2年以上海外に在住し、現地校・国際校・日本人学校に通学している者。
- 3 出願期間 2009年10月31日（土）までの消印有効
- 4 試験日・試験会場

試験日	試験地区	試験会場	住所
2009年 11月18日 (水)	デトロイト	ENA デトロイト校	ENA Detroit 6016 W. Maple Road, #710 West Bloomfield, MI 48322 T:(248)737-9920 F:(248)737-9918
11月19日 (木)	シカゴ	ENA シカゴ アーリントン・ ハイツ校	ENA Chicago Arlington Heights 1931 Rohlwing Rd., Suite D Rolling Meadows, IL 60008 T:(847)788-0240 F:(847)788-0241
11月21日 (土)	ニューヨーク	ニューヨーク 育英学園	Japanese Children's Society 8 West Bayview Ave., Englewood Cliffs, N.J. 07632 T:(201)947-4832 F:(201)944-3680
11月23日 (月)	サンノゼ	三育学院 サンタクララ校	Saniku Gakuin Japanese School 4520 Latimer Ave., San Jose, CA 95130 T:(408)378-8190 F:(408)378-1190
11月24日 (火)	ロサンゼルス	西大和学園 カリフォルニア校	Nishiyamato Academy of California 2458 Lomita Blvd., Lomita, CA 90717 T:(310)325-7040 F:(310)325-7621

- 5 集合時刻 試験会場によって異なります。別途お知らせします。
- 6 試験科目 学年により試験科目が、多少異なります。

初等学校

国語・算数の学力考査、作文（日本語または、その他の言語で）面接（本人、保護者）

中学校、高等学校

英語学習者	英語筆記試験（(Pre)-TOEFL 試験）、英作文、日本語作文、本人面接（日本語・英語）保護者面接（日本語）
日本人学校出身者	国語、数学（算数）、英語（中高生のみ）面接（本人・保護者）

- *募集要項・提出書類は、帰国・外国籍児童生徒用のものをお使いください。
- *募集要項・提出書類は、啓明学園 Web サイトよりダウンロードできます。
- *中高生の英語学習者は事前に TOEFL を受験して、スコアを提出して下さい。

- 7 発表日 試験監督者帰国後、メールにてお知らせします。
- 8 入学手続き 原則結果発表1週間以内ですが、申請により帰国後の手続きも可能です。

★AO方式編入試験(英語型・中1～高3対象)

この試験は、本学園を第一希望とする自己推薦試験です。海外のどこにいても、いつでも受けられます。学業成績や推薦書（3通・指定フォーム）、電話インタビューなどで選考されます。日本に帰国することなく、自宅で受験できます。

★随時・一時帰国編入試験（全学年対象）

すでに帰国した児童生徒、あるいは6ヶ月以内に本帰国が決まっている児童生徒を対象とした編入試験です。合格した者には、6ヶ月間の入学許可が与えられます。ゆつくり現地の生活を終わり、引っ越しなどの準備に当ててください。この試験は、学期中であればいつでも受けることができます。

問い合わせ先：啓明学園 国際教育センター
Tel 042(541)1003（代）FAX 042(546)5881
担当者宛メール kokusai_info@keimei.ac.jp
学園 Web サイト <http://www.keimei.ac.jp/>

*詳細は、学園 Web サイトの募集要項をダウンロードしてください。